



炬火を掲げていざ謳う

No.20



我らの泉鳥取

2022年10月17日(月)

編集・発行 大阪府立泉鳥取高等学校 広報委員会

大阪府阪南市緑ヶ丘1-1-10

<https://www.osaka-c.ed.jp/custom91.html>

施設秘話(2)

校舎は昭和52年に完成



第1期工事竣工直後の写真(小西紀満先生撮影)

泉鳥取高校が創立されたのは昭和51(1976)年でしたが、それ以来、ずっとこの学校の写真を撮り続けてきた教員がいます。理科の故小西紀満先生です。先生は折々に触れた写真を撮影され、多くのネガフィルム・リバーサルフィルムを残されましたが、なんといってもその写真がきちんと整理されていることです。今も小西先生の写真はあちこちにありますが、社会科準備室に膨大な資料がありますので、それからピックアップします。

左の写真は、最初の入試を実施したころの泉鳥取高校です。昭和51(1976)年2月に1期工事は竣工していますが、まだ校舎の半分しかありません。このあと昭和52(1977)年2月に校舎の半分の第二期工事が竣工し、同年5月に食堂棟が、同年6月にプール、同年8月に体育館が竣工しています。つまり昭和52(1977)年度には、現在の校舎のほぼ全部が竣工しています。下の写真は、左の写真と同じ角度からとった現在の校舎です。

校舎については2期の工事で接続されました。現在でもA棟は6組と7組教室の間、B棟は3階職員室とトイレの間に、当時のジョイントが確認できます(下の写真参照)。



故 小西紀満先生
12期アルバムより

小西先生は開校の昭和51(1976)年に着任され、平成3(1991)年度に貝塚南高校に転勤されるまで、膨大な写真資料を残されました。このため、10周年記念誌から30周年記念誌には小西先生の写真が使われています。

またこの『我らの泉鳥取』でも写真を取り上げていきたいと思えます。



A棟・B棟の校舎の継ぎ目



現在の校舎 ブロック塀がなくなり すっきり

<https://www.osaka-c.ed.jp/custom91.html> からpdf版をダウンロードできます。